

## 医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学医学部放射線健康管理学講座では、医療ガバナンス研究所の倫理委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2020年11月 福島県立医科大学医学部放射線健康管理学講座 坪倉正治

【研究課題名】相馬地域における看護師養成機関に与えた原発事故の影響調査

【研究期間】2020年11月～2025年3月

### 【研究の意義・目的】

災害によって看護学生は影響を受けることが国際的に報告されています。しかしそれは、大地震後やパンデミックであり、原発事故については報告がありません。看護職員へ行われた調査では、原発事故に精神的な影響を受けると報告されています。さらに、放射線に関する知識が豊富な人は精神的健康が良好な傾向であることがわかりました。日本の看護学生は放射線に関する知識が乏しいと報告があり、原発事故によって精神的健康が損なわれ、学業の継続に何らかの困難を抱えていたことが考えられます。相馬看護専門学校は福島第一原子力発電所事故周辺地域で唯一の看護師の養成校で、運営は相馬地方広域市町村圏組合です。震災前から、地域の看護師の主要供給源として、震災の影響や卒業生の動向を含む本調査は、この地域の養成校の役割を評価する重要な意義があります。本研究は、東日本大震災及び原発事故が被災地域の看護教育に与えた影響を調査します。

### 【研究の対象となる方】

・相馬看護専門学校の入学生で、2001年4月から2017年4月に入学した者

### 【研究の方法】

相馬看護専門学校から、上記対象者の匿名化した以下の情報の提供を受け、分析します。

性別/入学時の年齢/入学年と卒業年/休学・留年・転学・退学の有無とその時期と期間/現役国家試験合格の有無/現役国家試験合格でない人の合格した年/出身地(福島県と宮城県は市町村単位、それ以外の県は県単位とする)/卒業生の就職先の種別(病院、診療所、介護施設等)/就職先の所在地(市町村単位)/就職先または就職先所在地の奨学金受給の有無

### 【研究組織】

研究責任者

放射線健康管理学講座 教授 坪倉正治

研究分担者

放射線健康管理学講座 大学院生 樋口朝霞

研究代表機関

医療ガバナンス研究所

研究責任者 研究員 樋口朝霞

共同研究機関

相馬看護専門学校

研究責任者 副校長 愛澤めぐみ

【他の機関等への試料等の提供について】  
該当なし

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1  
公立大学法人福島県立医科大学医学部放射線健康管理学講座 担当 樋口朝霞  
電話: 024-547-1891 FAX: 024-547-1889  
E-mail: ahiguchi@fmu.ac.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒976-0006 福島県相馬市石上南蛭沢344  
相馬看護専門学校 担当 紺野薫  
電話: 0244-37-8118 FAX: 0244-37-8220  
E-mail: s-kango@educaet.plala.or.jp